

# ～ こんにちは！東北農政局です～

## 食品産業ニュースレター

こんにちは、東北農政局です。5月は新茶の季節。「茶摘み」の歌詞に『夏も近づく八十八夜』とあるように、夏を感じるような日が増えてきました。本格的な夏を迎える前に、しっかりと体調を整えておきたいですね。

### ●お知らせ1

#### 「特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部改正に関する東北ブロック説明会」を開催します

農林水産省は、令和6年4月に公布された「特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律」に関する東北ブロック説明会を、令和6年6月7日(金)に仙台市で開催します。本説明会では、新たな支援措置を含めた「特定農産加工業経営改善等臨時措置法」及び「食品原材料調達リスク軽減対策事業(令和5年度補正予算による補助事業)」について説明します。

#### ▼ 特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律の概要

CPTPPや日EU・EPA等に従い、今後も関税引下げが予定されている品目があり、引き続き特定農産加工業の経営の改善を促進する必要があります。また、今般の国際情勢の変化により、輸入小麦・輸入大豆の価格水準が上昇・高止まりしており、農産加工業者の経営環境は厳しさを増しています。このため、国産利用の促進等、原材料の調達安定化のための取組(調達安定化措置)に対する支援措置を新たに整備します。

#### <説明会開催概要>

- 日時: 令和6年6月7日(金) 10:30～12:00
- 場所: 仙台合同庁舎B棟 2階 共用第一会議室 (仙台市青葉区本町3丁目3-1)
- 定員: 対面 50名  
オンライン(Microsoft Teams) 100名 ※いずれも先着順
- 対象者: 食品製造事業者等
- 内容: 「特定農産加工業経営改善等臨時措置法」及び「食品原材料調達リスク軽減対策事業(令和5年度補正予算による補助事業)」について
- 参加申込方法: 以下のURLまたはQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

#### <参加申込フォーム>

参加申込期限: 令和6年5月31日(金) 17:00

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/kigyo/tokuteinousan.html>



詳細はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/seizo/240510.html>



### ●お知らせ2

#### 減らそう「食品ロス」×減らそう「飲み残し」にご協力をお願いします

飲み残しのあるペットボトルが回収されることにより、リサイクルに悪影響を与えています。農林水産省は、ペットボトルリサイクルのさらなる促進に向けて、ペットボトル飲料の飲み切りを呼び掛ける資料をホームページに掲載しています。

#### ▼ ホームページに掲載している資料の一部

**減らそう「食品ロス」×減らそう「飲み残し」**  
～ペットボトルリサイクルのさらなる促進に向けて～

清涼飲料水の飲み残しも、食品ロスだと知っていましたか？

飲みものを入ったまま捨ててしまうのは、もったいないだけでなく、実はリサイクルにも影響があります。

飲み残しがリサイクルに影響がある理由は3つあります

**困った!**

- その1 ペットボトルに残った液体は飲み残しになります。だからリサイクルに回せません。
- その2 リサイクルの現場で、人の手で分けると、
- その3 リサイクル機器を汚したり、傷めたりする

最後まで飲み切ることで、食品ロス削減とリサイクルの両方に貢献できます

減らそう「食品ロス」×減らそう「飲み残し」→「ボトルの更なる推進」皆様のご協力で地球を元気に！ご協力をお願いします。

※100%リサイクルした飲料瓶を使用すると、瓶及び包装材を燃やしてPETボトルの原料回収を行うと、CO<sub>2</sub>排出量を約60%減らすことができます。

詳細はこちら

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku\\_loss/nominokoshi.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/nominokoshi.html)



## ●お知らせ3

# 「有機JAS認証取得等支援事業」の公募について

農林水産省は、有機農畜産物・有機加工食品の輸出に向けた有機JAS認証の取得、輸出向けの商談展示会への出展、商品開発、機械リースに必要な経費を支援する、「有機JAS認証取得支援事業」の公募を開始しました。

### ○ 補助対象経費 ※(1)および(2)は必須の取組です。

#### (1) 有機JAS認証取得費用

新たな有機JAS認証の取得に当たって必要な認証取得費(必須となっている講習会等の受講料、申請料、実地検査費用、検査旅費、検査報告書作成費、判定費用、外国格付表示認証費用等)

#### (2) 商談

日本国内外で行われる展示商談会等への出展及び同展示会等の場を活用した商談や、輸出を目指す有機農畜産物等(認証取得予定の物品を含む)を持参した上で輸出先国の関係者や、海外バイヤー、輸出関連事業者等との間で行う商談に必要な出展費、通信運搬費、印刷製本費、旅費、謝金等

#### (3) 商品開発

輸出向け農畜産物等の試作品の開発に必要な借上費、原材料費、消耗品費、旅費、謝金、役務費等

#### (4) 機械等のリース費用

対象機械等のリース方式による導入に必要な機械等リース料(借上費、輸送費等)

### ○ 補助率 1/2以内

### ○ 公募期間 令和6年4月26日～令和6年5月31日



公募サイトはこちら

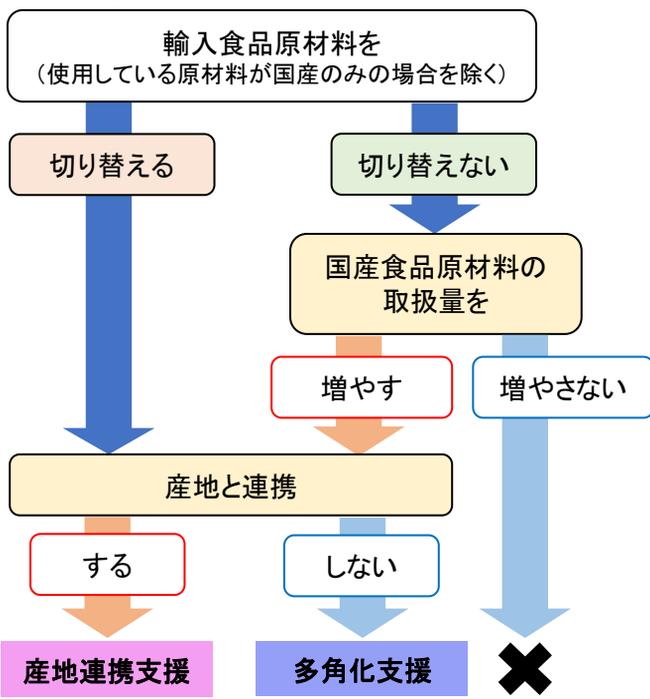
<https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/jas/>



## ●お知らせ4 「食品原材料調達リスク軽減対策事業」の第2次公募について

農林水産省は、輸入食品原材料の調達リスクを抱える食品製造事業者等に対し、産地との連携強化、原材料調達先の多様化の取り組みを支援する、「食品原材料調達リスク軽減対策事業」の第2次公募を開始しました。

### フロー図



### ○ 支援内容

- (1) 食品製造事業者等と産地の連携強化支援
- (2) 食品原材料調達先多角化支援

### ○ 補助対象経費

- (1)の支援内容のみに係るもの  
機械・設備費、消耗品費、備品費、謝金、旅費、外注費
- (1)及び(2)の支援内容に係るもの  
機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、調査費、外注費、広告宣伝・販売促進費、包装資材費、原材料費

### ○ 補助率

1/2以内(1件当たり上限5億円、下限100万円)

### ○ 公募期間

令和6年5月17日～令和6年6月28日17:00

### <公募サイト>

<https://jmac-foods.com/genzairyou/r5/>



詳細はこちら

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/soumu/r5\\_zairyou\\_tyoutatu\\_risukukeigen.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/soumu/r5_zairyou_tyoutatu_risukukeigen.html)



### 発行元お問合せ先

東北農政局 経営・事業支援部 食品企業課 仙台市青葉区本町3-3-1(仙台合同庁舎A棟)  
TEL:022-263-1111 (内線4558) E-mail: syokusannews\_tohoku@maff.go.jp